

ご自由にお持ち帰りください



社会医療法人 康和会
広報誌

No.
74

地域の皆様の健康と長寿を願って

しらかばの風

SHIRAKABA no KAZE

安全で快適な
医療環境を
提供するために

社会医療法人 康和会
理事長 加藤 康夫



2023年 新年挨拶

INDEX

◆ 社会医療法人 康和会 新年挨拶

社会医療法人 康和会理事長 加藤康夫

札幌しらかば台篠路病院院長 伴 紀宏

札幌しらかば台病院院長 遠藤高夫

介護事業所事業所長 稲葉明美



社会医療法人 康和会 理事長 加藤 康夫

札幌医科大学卒。専門は主に消化器内科、血液病。



康和会は、「心のこもった医療」「学ぶ心」「社会への貢献」という3つの基本理念のもと、地域の方々に安心して生活を送っていただけるよう、最善の医療・看護・介護を提供する事を使命と考えています。

新型コロナウイルス感染症は、未だ猛威をふるっています。札幌しらかば台病院は、発熱外来とワクチン接種を継続し、重点医療機関としての責務を果たすべく、コロナ感染患者さんや後遺症患者さんの治療にも注力してまいります。札幌しらかば台篠路病院も、かかりつけ病院としてのワクチン接種を今年も実施していきます。

また、質の高い医療を提供するためには、職員の職場環境の整備が不可欠です。残業時間などを制限する医師の働き方改

革は来年4月から始まります。職員の長時間労働を是正し、十二分に力を発揮できる働きやすい職場作りは、避けて通れない道であり、組織的に取り組んでいきます。

医療DXの推進が計られています。業務効率化の観点からこれを見直し、順次対応していきます。電子カルテについては、札幌しらかば台病院では今年新しいものに更新し、篠路病院でも導入を検討する予定です。このためには、サイバーセキュリティの強化が重要であり、体制を整えています。

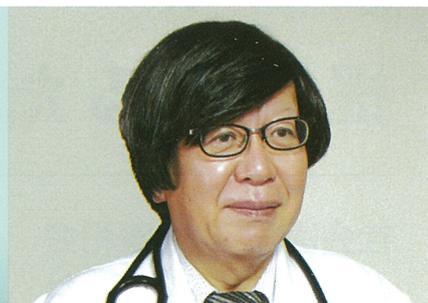
札幌しらかば台病院、篠路病院、介護事業所が一丸となり、引き続き地域の方々のために全力を尽してまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



札幌しらかば台病院 院長 遠藤 高夫

札幌市出身。大学時代、山岳部に所属しカラコルムほか多くの山に登りました。現在の趣味は家庭菜園です。育てることは勿論ですが、育った野菜を調理し美味しくいただくことも楽しんでいます。主にジャガイモ、いんげんなどを育てています。



当院は地域の皆様と共に34年歩んで参りました。内科、消化器内科、脳神経内科、循環器内科、整形外科など幅広い診療科目を展開すると共に、2014年には当院向かいに介護事業所の運営を開始し、サ高住・介護事業を当院と連携のうえ提供出来る体制を作りました。

一方、2020年から新型コロナウイルス感染症の猛威に社会環境は大きく影響を受ける中、当院は発熱外来、疑似症病床の運営、集合型ワクチン接種等の札幌市医療提供体制に参画してきました。取分け予防に大きな期待があるワクチン接種

については、2021年6月から病院隣のセミナーホールにて集合型で開始しました。地域の皆様からのご要望と職員の社会貢献への気持ちから実現され、接種回数は既に1万回を超えており今後も継続して参ります。

この度の国産コロナ薬の供給開始は明るい話題です。また国産ワクチン、感染対策継続等で、この困難を地域の皆様と乗り越え、「健康フェア東月寒」等の健康講話の再開に希望を持っています。今後も基本理念である「心のこもった医療」を職員一丸となって実践して参ります。

2病院1介護事業所の体制となりました

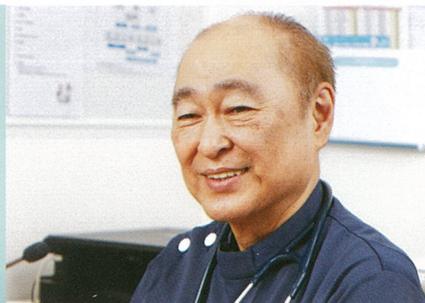
2021年11月1日に、旧札幌しらかば台篠路病院（北区篠路7条4丁目）と旧札幌しらかば台南病院（南区藤野2条11丁目）を統合し、新たに北区篠路5条8丁目に新札幌しらかば台篠路病院を開設しました。これにより、康和会は2病院1介護事業所体制となりましたが、互いに連携して地域の医療と介護に貢献できるよう努力して参ります。



札幌しらかば台篠路病院

院長 伴 紀宏 (ばん としひろ)

札幌出身。子供の頃は紋別で、流水や馬そりに乗ったりして過ごす。野球で全国大会へ行ったことも。日曜大工が好きで、家の家具はほとんど自分で作りました。クマノミから始まって20年くらい海水魚、サンゴを飼育中。好きな食べ物は焼き鳥。



昨年4月1日に院長職を拝命いたしました。

医療人に求められることは、判断が適切で洞察力に優れていることです。根拠に基づいて成果を得る。知恵を使い、効率的に行動することこそが、今の時代には必要です。

当院は急性期医療の治療後も、まだ継続的な医療提供が必要で、自宅や施設での療養が困難な患者さまを担当する病院です。慢性期、医療必要度の高い患者さまに対し、低下した生活機能、嚥下機能などを回復し、充実した日常生活が送れるように努めています。

急性期病院との連携を密にし、高齢者が慣れ親しんだ地域で

希望をもって生活していただけることが私たちの願いです。

こちらの病院に来て、素晴らしいと思ったことは、まず責任のある立場の者が率先して動く、率先垂範です。求心力がすごいんです。今後は、病院のため、家族のために何ができるかを自分自身で考え、行動していく職員を増やしていきたいと思います。そのために気軽に声をかけられる環境を整え、一緒に考え、スキルアップもして行きたいと思います。

皆さんを支えて、幸せにすることができる院長を理想として、職員の皆さんと一緒に歩んでいきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

介護事業所

事業所長 稲葉 明美

天塩郡出身。男兄弟四人の中、女一人で腕白に育つ。娘の影響で米津玄師、back numberを好んで聞く。人が好き。



昨年4月1日に、札幌しらかば台篠路病院から介護事業所事業所長に就任いたしました。

当事業所は「サービス付き高齢者向け住宅 しらかばの杜」と「介護系7事業所」が、ひとつの施設内で運営されています。

これらの「8事業所」がそれぞれの機能を活かし、連携して活動することが重要と考えています。更に法人内医療機関である「札幌しらかば台病院」が、入居者様の医療面をサポートさせていただきます。

介護は、人と人との関わりが大きい職場です。より良い

ケアサービスを提供するために、まずは職員一人一人が明るく元気でいてほしいと思っています。そして、しらかばの杜開設時に掲げたスローガン「いつまでも自分らしく、いつまでも生き生きと」にあるように、入居者様や利用者様には、いつも笑顔でより多くの幸せを感じてもらえるよう日々取り組んでいきます。

お部屋の見学や介護のご相談など、お気軽にお問合せいただければ幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新築移転後1年が経ちました

札幌しらかば台篠路病院 院長 伴 紀宏

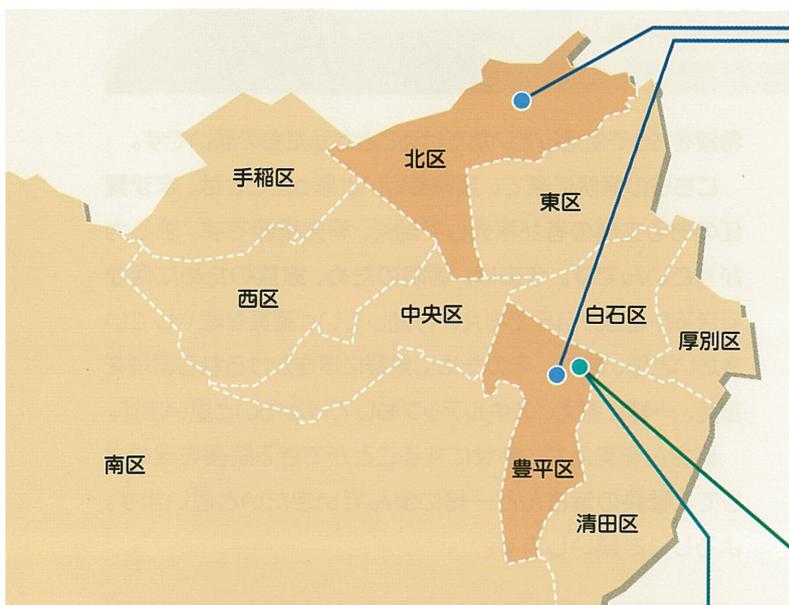
新人院長として、この1年間、不慣れな私を支えて、共に歩んでくれている、職員の皆さん、そして我々を身近に支えてくれている、それぞれの家族の皆さんに心から感謝を致します。

今は、まだ面会ができる状況ではありません。長期入院されている患者さんは、とても寂しい思いをされていることを承知しております。私達は、よりいっそう、患者さんに寄り添い、支えていくことを大切にしていこうと存じますので、地域の皆さまにおかれましては、今後とも何卒よろしくお願いいたします。



2021年11月1日、2日で全入院患者さんを新病院へ移送

社会医療法人 康和会 事業所のお知らせ



病院



札幌しらかば台病院

札幌市豊平区月寒東2条18丁目7番26号
電話 /011-852-8866

内科・消化器内科・循環器内科・脳神経内科
整形外科・リハビリテーション科
リウマチ科・アレルギー科



札幌しらかば台篠路病院

札幌市北区篠路5条8丁目2番1号
電話 /011-773-0711

内科・消化器内科・リハビリテーション科

保育園



保育園こどもクラブしらかば

札幌市豊平区月寒東3条18丁目20番48号
電話 /011-799-1444

介護事業所



サービス付き高齢者向け住宅

しらかばの杜

札幌市豊平区月寒東3条18丁目20番48号
電話 /011-826-5660



東月寒総合在宅ケアセンター

札幌市豊平区月寒東3条18丁目20番48号

- 複合型居宅介護しらかば /011-826-5565
- 24時間訪問介護看護しらかば /011-826-5516
- 訪問看護ステーションしらかば /011-852-8816
- デイサービスセンターしらかば /011-826-5520
- ヘルパーステーションしらかば /011-826-5590
- ケアプランセンターしらかば /011-852-8815
- 札幌市豊平区介護予防センター東月寒・福住 /011-852-8830

詳細は HP をご覧ください



基本理念

心のこもった医療
学ぶ心
社会への貢献

基本方針

- 患者さま一人一人の権利を尊重し、最善の医療を展開します。
- 急性期から慢性期、外来・在宅から入院までの一貫した医療を実践します。
- 各医療施設や地域の方々と連携した医療を進めます。
- 広く社会貢献に取り組みます。
- 最新の知識の習得と臨床研究・発表を続けます。
- 健全な経営に努めます。